

女性とともに学ぶ Well-being×DX勉強会

（全2回）

～社会変化の二一ズ起点で考えるDXとは

開催日時

2024年
12/9(月) 14:00-16:00

▼参加申込▼



会場

enspace

（宮城県仙台市青葉区国分町1-4-9）

定員

各回30名

地域の企業がDX化に向かい、変革を果たすためには、**社会の変化によって生じた新たな二一ズ**を的確にとらえ、新たな事業を創出する起点も不可欠です。近年は、「**ジェンダーギャップ（性差）**」が社会課題としても注目され、商品・サービスづくりから働き方に至るまで、ビジネスにおいても女性の目線を活かすべき場面も多く見られます。

昨年度参加者から好評を得た「女性とともに学ぶWell-being×DX勉強会」を、今年も継続開催し、「**女性の働きやすさ**」「**女性二一ズの製品・サービス**」の2つの領域で、女性起業家をゲストに招き、事例紹介や二一ズ探求を行い、**生の二一ズからDXを取り込む視点の獲得**を目指します。

全2回シリーズで、回ごとに完結する内容となりますので、関心のある回にご自由にご参加ください。

▼参加対象者

- ・女性目線での新たなビジネス創出や、働き方改革について学びたい方
- ・DX化で起こしたい自社の変革のイメージを描きたい方
- ・異業種での集まりで情報交換や交流を通じてDXを考えたい方

▼テーマ&ゲスト

第1回 2024年12月9日(月)

「**人材難を解消する女性活躍と地域企業のDX**」

第2回 開催日調整中

「**性差で生み出すサービス変革と地域企業のDX**」



鷲谷 恭子 氏

株式会社ケイリーパートナーズ
代表取締役/COO



横尾 恵美 氏

しゅふコミ
代表

【参加歓迎！】

男性の社員/管理職/経営者
の方々もぜひお越しください

プログラム概要

【第1回】人材難を解消する女性活躍と地域企業のDX

女性が働ける環境づくりと企業の人材難を解消するため、ワークシェアリングのサービスを立ち上げたケイリーパートナーズの鷺谷氏を迎え、DX化による社内の業務改革を進めるための視点の獲得と自社でできる実践について考えます。

【第2回】性差で生み出すサービス変革と地域企業のDX

ジェンダーギャップ（性差）から、既存のサービスに変革を加え、新たなビジネスを描く動きが、「ジェンダード・イノベーション」として注目されていることを知り、サービス創出の視点でのDXについて考えます。しゅふコミ代表の横尾恵美さんをお招きし、子育てママの視点から見える商品ニーズを考えます。



* 敬称略

ゲストプロフィール

第1回 鷺谷 恭子 氏

（株式会社ケイリーパートナーズ 代表取締役/COO）

1977年郡山市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、1999年にJR東日本に就職。転勤を重ねながら顧客サービス、商品企画、CRMなどを担当する。2007年、第一子の育児をきっかけに退職して専業主婦となり、2009年に郡山市へUターン。2011年の東日本大震災以降は子育て支援や通訳ガイド、まちづくりなどのボランティア活動を行う。2019年5月、1日2時間からの自由度の高い働き方で生産性とスキルを上げるビジネスモデルを構築し、『2hours（トゥーアワーズ）』を開業、同年10月には、税理士法人三部会計事務所とのジョイントベンチャーである『株式会社ケイリーパートナーズ』を設立した。「誰もが調和の取れた働き方で社会とつながっている未来を作る」ことを自らの存在意義（パーパス）として、行政、地域企業と協働し様々な活動にチャレンジしながら、高2と中1の娘を持つ母親として親育ち真っ最中の日々を送る。

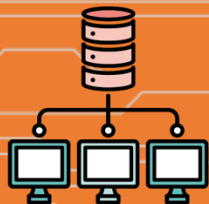
第2回 横尾 恵美 氏

（しゅふコミ 代表）

福島県郡山市在住 二本松市出身 小学生2児の母

2011年結婚出産を機に東京からUターンし、孤独な育児を経験。

【しゅふはスキルの集合体】という考えのもと、福島県子育て世代のコミュニティを立ち上げる。現在は子育てバイブル（福島県内19市町村で母子手帳と配布中）の作成やイベント企画運営。2023年度より福島県農業短期大学の講師も務める。



ファシリテーター/講師（全2回）



原 亮（エイチタス株式会社 代表取締役）

編集者・フリーランスを経て、2005年、仙台にてITスタートアップにジョイン。2009年、みやぎモバイルビジネス研究会設立、2014年よりGlobal Lab SENDAIコンソーシアム代表に就任（現任）、2016年、エイチタス株式会社を設立。国内最大級のアイデアソン実績を持ち、地域の課題解決から企業の商品企画まで、アイデア創発を通じて幅広くサポートを展開。事業開発・人材育成・組織開発・公共の再構築など、人や組織、当事者の方が自走できるための支援を行う。近年は、ローカルでの起業家支援や、大手企業の新規事業創発の支援および担い手の人材育成を多く手掛けている。総務省 地域情報化アドバイザー、中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー、事業創発研究会DiziBizみやぎ代表等。